



東北メディカル・メガバンク機構 勉強会のご案内

海外の医療情報の取扱い・ゲノム 研究に係る規制：東北メディカル・ メガバンクへの含意

講師：戸田 聡一郎 氏（東京大学／文部科学省）

東北メディカル・メガバンクの構築に向け、早急に解決しなければならない大きな課題には、1) どのようなインフォームド・コンセントが適切か、2) 得られた医療情報をどのように保管し、利活用すべきか、が含まれる。本発表では、海外における医療情報・ゲノム研究に係る規制の紹介を体系的に行い、各国比較を行うことで、それら課題の解決の糸口をつかむ。とくに、医療情報における規制と、バンクにおける情報の利活用とは密接に関わっているため、東北メディカル・メガバンクが倫理的に頓挫しないよう、海外の規制・政策の成功例・失敗例を検討することは重要である。本発表からは、必ずしも具体的な解決策は導出されないであろう。しかしながら、東北メディカル・メガバンクを倫理的に妥当な方法で運営していくためには、本発表のような作業が必要であることを示したい。

2012.9.13 [木] 9:20 - 10:00

*開始時間が少し遅れる場合がございます。予めご了承下さい。

会 場 | 星陵キャンパス 医学部1号館2階 大会議室
主 催 | 東北メディカル・メガバンク機構

お問い合わせ | 東北メディカル・メガバンク機構 事務管理・広報部門 広報担当

TEL: 022-717-7902 FAX: 022-717-7923 E-Mail: pr@megabank.tohoku.ac.jp